

平成31年度 全国学力・学習状況調査の状況報告

爽秋の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃は、本校の教育諸活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、4月18日(木)に実施した「全国学力・学習状況調査」の状況を報告します。この結果を、本校生徒の教育に生かしていきたいと考えています。なお、この調査は3年生を対象にしたものであり、国語、数学、英語の3教科について調べたものです。生徒の全ての学力や生活の様子を表しているわけではありません。

1 生徒質問用紙(アンケート)から分かる特徴や傾向

生徒が「当てはまる」「どちらかという、当てはまる」と回答した割合が高かった質問項目は次のとおりです。

- ・「授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている。」「先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれる。」「学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。」
- ・「家の人(兄弟姉妹は除く)と学校での出来事について話をする。」「物事を最後までやり遂げてうれしかったことがある。」「人の役に立つ人間になりたいと思う。」「今住んでいる地域の行事に参加している。」

一方で、回答の割合が低調であった質問項目は、次のとおりです。

- ・「家で自分で計画を立てて勉強をしている」、「平日の家庭学習の時間」に至っては、1時間未満という回答が半数近くでした。

2 各教科調査(学力テスト)本校3年生の特徴や傾向

	優れているところ	努力を要するところ
国語	<p>○「話すこと・聞くこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に分かりやすく伝える表現について理解する。 <p>○「書くこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する。 	<p>▲「読むこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ。 <p>▲「話すこと・聞くこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ。
数学	<p>○「図形」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・反例の意味を理解している。 <p>○「関数」の領域で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフ上の点Pのy座標と点Qのy座標の差を事象に即して解釈することができる。 	<p>▲「数と式」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な連立二元一次方程式を解くことができる。 ・事柄が成り立つ理由を説明することができる。 <p>▲「資料の活用」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる。
英語	<p>○「聞くこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる。 ・日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる。 ・まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解したり、必要な情報を理解したりすることができる。 <p>○「書くこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる。 <p>○「話すこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すことができる。 	<p>▲「聞くこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞いて把握した内容について、適切に応じることができる。 <p>▲「読むこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解できる。 ・書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見をとらえることができる。 <p>▲「書くこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文否定文を正確に書くことができる。 <p>▲「話すこと」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に強勢を置き、交通手段に関する基本的な表現を理解して、応答することができる。

3 本校の取組と家庭にお願いしたいこと

【本校の取組】

- ① 「発展的な力」も伸ばすことができるよう、全教科で課題解決型授業に取り組むなどの指導法を工夫します。
- ② 数学では、個に応じた行き届いた指導ができるようTTによる指導を行い、基礎学力の定着と発展的な学習に取り組めます。
- ③ 学習した知識の定着と家庭学習の習慣を身に付けられるよう、計画的に学力充実学習に取り組ませると同時に、各教科授業の復習となる課題提示の方法を工夫します。

【家庭にお願いしたいこと】

質問紙の回答から分かるように、生徒たちは学習に前向きな思いをもち、話し合いや行事参加など、人との関わりを大切に考えています。ただし、自分で計画したり、自分の考えをまとめたりすることが苦手なようです。家庭学習やよりよい地域づくりなどに進んで取り組めるようなヒントを家庭での会話の中に取り入れていただければ、より生徒の成長につながると考えています。ご協力をお願いします。